

# 47 都道府県で競いたい!

全日本リレー大会に寄せて

三条 OC  
藤島由宇

## 38/47

社団法人日本オリエンテーリング協会 (JOA) のウェブサイトによれば、同協会の会員 (都道府県協会) 数は 38 で、加盟率は 80.9% です。

### <正会員の都道府県>

北海道、岩手、宮城、秋田、福島、茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、新潟、山梨、長野、富山、石川、福井、岐阜、静岡、愛知、三重、滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山、島根、岡山、広島、山口、徳島、香川、愛媛、福岡、佐賀、長崎。

### <上記に記載の無い県>

青森、山形、鳥取、高知、大分、熊本、宮崎、鹿児島、沖縄。

(平成 23 年 5 月 19 日現在)

## 26/38

そして、去る 11 月 5 日に長野県松本市で開催された第 20 回全日本リレー大会の参加会員数は 26 で、参加率は 68.4% でした。

### <参加した都道府県>

北海道、岩手、宮城、福島、茨城、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、新潟、石川、山梨、長野、岐阜、静岡、愛知、三重、滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、岡山、広島、福岡。

### <参加しなかった県>

秋田、栃木、富山、福井、和歌山、島根、山口、徳島、香川、愛媛、佐賀、長崎。

## 26/47

では 47 都道府県に対する参加率は? と言いますと 55.3% となり、なんとか過半数という数字です。こうして見ると、いかに過去最多の参加者数があったといえども、それは学生の参加が貢献しているためであり、「全日本」としては少々寂しさを感じたのもまた事実です。

## 脱退の理由・不参加の理由

なぜ前記の県協会は JOA を脱退しなければならなくなったのか? 脱退した県協会はそれまでどのような活動を行ってきたのか? この点を JOA が調査・分析することは、現会員が脱退することを未然に防ぐためにも、とても意味

のあることだと考えています。正会員であるけれども会費未納の県もあると聞きます。「ナビゲーション」云々と他のスポーツに手を出すのではなく (そもそも 4 種目を預かっている時点で、他のスポーツに手を出す余裕は JOA には無いはず)、仲間だった皆さんの声を聴き、同じ過ちを繰り返さないことが JOA には求められているのだと思っています。

さらに申し上げれば、正会員であるけれども今回の全日本リレーに参加しなかった県は、脱退の危機にあると言っても過言ではないように思います。ざっくりと申し上げれば、今回参加しなかった県 (特に地方) には、大学クラブが存在しないのです。オリエンテーリング界の学生依存構造は深刻な問題だと思っていますが、これを打破できない限りは日本におけるオリエンテーリングの衰退は確実で、世界選手権でも日本選手が活躍することは、残念ながらほぼ不可能と言わざるを得ないでしょう。

## 「47 会員参加」というビジョン

「47 都道府県すべてに協会が設立され (あるいは正会員に復帰され)、47 会員全てが全日本リレーに参加する」…これは JOA が示さなければならないビジョンであると感じます。全日本リレーは個々の選手はもちろん、各都道府県協会が年 1 回の目標として目指すべき大会であるとともに、JOA の大きな収入源の 1 つでもあるからです。

## 「国体正式種目採用」というビジョン

今から 20 年前の平成 3 年 9 月 29 日に、「第 0 回」とも言うべき都道府県対抗リレー大会が石川県で開催されました。

この大会の提案者である森田輝男石川県協会理事長は、「オリエンテーリングの国体正式種目入りを目指す」ことを開催の趣旨として掲げておられます。他の競技団体と同等に活動するためには、国体種目となりスポーツとして正式に認知される必要がある、ということも述べておられます。

現状の 55.3% の参加率では国体種目には到底なり得ませんが、森田理事長のおっしゃった「オリエンテーリングを国体種目にする」というビジョンも JOA は示し続けるべきだし、我々もまた

常に頭に入れておかなければならないと思います。

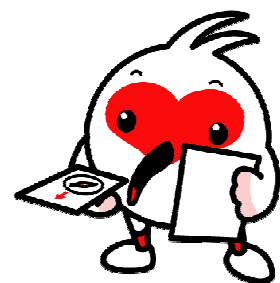
## 今こそ考える「オリエンテーリングとは何か?」

本誌でも何度か主張していますが、オリエンテーリングは 1 人で「走って」タイムを競う「スポーツ」です。大学生からオリエンテーリングを始めた人にはこの主張は受け入れられていますが、そうでない人、すなわち学生から始めたのではないオリエンティアの方々には、まだ「グループで行うのも、歩いて行うのもオリエンテーリングだ」という考えが根強く残っていると感じています。日本社会にも後者のイメージが広がっていることは、みなさんご承知の通りです。

やはり突き詰めれば、この問いにたどり着くのだらうと思います。「オリエンテーリングとは何か?」ということです。

JOA が「フィットネス 0」というグループで行っても良いとする方法を認め続ける限り、日本では 1 人で走ってタイムを競うスポーツであるオリエンテーリングの普及は、大学生に依存し続けなければならないでしょう。オリエンテーリングの定義に違反している「フィットネス 0」は廃止してほしいと、ここでも関係者に申し上げておきたいと思います。このご意見に賛同される会員の方は、JOA に「フィットネス 0 廃止の要望書」をぜひ提出してください。

(藤島由宇)



トキめき新潟国体 (2009 年) のマスコットキャラクター「とっぴー」のオリエンテーリングの競技ロゴ。立ち止まっているようにしか見えませんが、走っている様子が描かれたキャラクターが今後の国体で登場して欲しいものです。